

機械器具 74 医薬品注入器
一般医療機器 薬液調整用器具 70381000
ミニスパイク
(ケモ ミニスパイク)

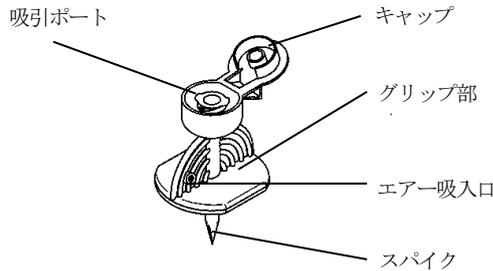
再使用禁止

【禁忌・禁止】

- ・ 再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

<構造図（代表例）>



<材質>

- ・ グリップ：スチレン/アクリロニトリル共重合体、アクリロニトリル/ブタジエン/スチレン共重合体
- ・ スパイク：スチレン/アクリロニトリル共重合体、アクリロニトリル/ブタジエン/スチレン共重合体

<原理>

スパイク部と吸引ポート部間の薬液の流路を通じ、薬液の吸引が行える。また、薬液の吸引時は、エアー吸入口とスパイク間のエアーの流路を通じ、薬液ボトル等に空気が流れる。

【使用目的又は効果】

薬液を容器から他の薬液容器に移すために用いる用具をいう。

【使用方法等】

1. 汚染に十分注意した上で包装内から取り出す。
2. 消毒用アルコールなどでポート部を消毒する。
3. 本品のスパイク部を薬液容器のゴム栓部に穿刺する。
4. キャップを開き、清潔なシリンジを吸引ポートに接続する。
5. 薬液容器を逆さにして、必要量だけ薬液を吸引する。
6. 吸引後、容器を元に戻してからシリンジを取り外す。
7. アルコールなどでポート部を消毒する。
8. すばやくキャップを閉じる。

<使用方法等に関連する使用上の注意>

- ・ 吸引ポートは指などで絶対に触らないこと。
- ・ 本品の設置は一本の薬液容器に1つのみとすること。
- ・ 保管中は必ずキャップをすること。
- ・ 本品を薬液容器に刺し込んだまま、逆さに吊り下げて保管しないこと。
- ・ 本品を使用して薬液を注入される際は、必ず薬液容器を上に向けて注入を開始すること。[薬液容器を下に向けたままの状態では薬液を注入すると、エアー吸入口の詰まり、液漏れを生じさせる可能性があるため、注意すること。]
- ・ 24時間以内でのデバイス交換を推奨する。

- ・ 金属針等を使用して吸引ポートに接続し薬液を吸引しないこと。
[破損のおそれがある。]

【使用上の注意】

<不具合・有害事象>

以下の不具合・有害事象が発現する可能性がある。

[重大な不具合]

- ・ 製品の変形、破損、ひび割れ等
- ・ 液漏れ

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- ・ 水濡れに注意し、直射日光および高温多湿を避けて保管すること。

2. 使用期間

- ・ 使用期限は外箱に記載。[自己認証による。]

* **【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売元：ビー・ブラウンエースクラップ株式会社

* 問い合わせ窓口：TEL 0120-401-741

製造元：ビー・ブラウン メルズンゲン ドイツ

B.Braun Melsungen AG